

平成 29 年 9 月 21 日
日本工学院八王子専門学校

学校関係者評価結果

学校関係者評価委員会会議の中で本校が行った平成 28 年度自己点検の評価について、すべての項目において了承を得た。評価委員会の主な意見は次のとおりである。

(1) 教育理念・目標

- ・「卒業生と連携を強化するため、校友会の発展に力をいれる。」とあるが、具体的な活動計画も示す必要もあるかと思う。
- ・今後、生活習慣病の予防など栄養管理の分野がますます発展していくと思われる。関連する分野（栄養士など）の学科の設置を検討してみてもどうか。

(2) 学校運営

- ・教員の変形労働時間制導入等、組織運営での工夫がされている。

(3) 教育活動

- ・社会環境が多様化している中で十分対応できている。
- ・専門力に長けた教員の確保に積極的に取り組まれている。先を行く学校として大変評価できると思うが、専門力＝教育力とは限らないので教員の研修に更に力を入れていただきたいと思う。
- ・他校でも年齢構成の偏り等から、教員の指導体制が不十分であることが多いので、教員の研修等、指導体制をさらに整えて欲しい。
- ・教員の労働環境改善、メンタルケアを重視して欲しい。
- ・教員のサポートが出来る職員についても充実を望む。
- ・教職員のモチベーションアップ、学生のメンタルフォロー等に各専門家の活用を提案。
- ・どの業界も人材の確保に苦慮しているが、適した教員の確保・養成に向けて、引き続き取り組んで頂きたい。
- ・コミュニケーションスキル向上を目指したカリキュラムがあるか。ボランティア活動等参加型だと一部の学生のみになっていないか。

(4) 学修成果

- ・資格取得への支援が充実している。
- ・卒業した学生に、「その後のアンケート」をとってみてどうか。

- ・卒業生の動向把握は限界もあるかと思う。
- ・進路決定率が非常に高い。
- ・退学率が上がっている。

(5) 学生支援

- ・プライバシー問題もあり、難しい面がある。
- ・学生のメンタル・フィジカルの支援をお願いしたい。
- ・経済的理由で退学する学生が多いので、ファイナンシャルプランナーなど専門家へ相談できる窓口を設置してみたら良いのでは。
- ・校友会と学校との具体的な連携の推進。

(6) 教育環境

- ・問題のない受け入れ体制ができている。
- ・実験環境の整備はされているが、実習で排出されるゴミの分別等、環境マネジメントへの取組み（ISO14001 等）を行って欲しい。
- ・3D プリンターは医療においても注目されている。
- ・実習先の評価を実施してはどうか。
- ・学内の施設は充実していると思うので、フル活用して教育に生かして頂きたい。

(7) 学生の受入れ募集

- ・少子化に伴う学生募集対策、学校規模の在り方、何らかの障がいを持った学生が普通高校に多く在籍している現状を鑑み、高校現場との更なる情報交換を進めていかれることを望む。

(8) 財務

- ・特に、意見なし。

(9) 法令等の遵守

- ・SNS のマナーに関しては、社会的にも問題となっているところであるので、学生に対してはより一層教育を強化して欲しい。
- ・学校をとりまく法律問題に関しては、顧問弁護士を活用して対応されている。

(10) 社会貢献・地域貢献

- ・ものづくり体験等のイベントなど非常に良いと思う。

総合

- ・現時点では問題はないと思う。更なる課題抽出と改善を繰り返して更にブラッシュアップしていければ良い。今後の取り組みにも期待しているし、自分も学校関係者評価委員として尽力する。
- ・積極的な取り組みが全体に感じられる。即対応できる人材は社会のニーズを先に教えていかなければならないが、この重要なカリキュラムが出来ている。
- ・運営・経営とも全般的に真摯に取り組まれていると思う。
- ・特に問題なし。

学校関係者評価表（平成29年度第1回学校関係者評価委員会）

評価項目	適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1	平均点
(1) 教育理念・目標	4 3 2 1	4.0
(2) 学校運営	4 3 2 1	3.8
(3) 教育活動	4 3 2 1	3.6
(4) 学修成果	4 3 2 1	3.3
(5) 学生支援	4 3 2 1	3.3
(6) 教育環境	4 3 2 1	3.6
(7) 学生の受入れ募集	4 3 2 1	4.0
(8) 財務	4 3 2 1	4.0
(9) 法令等の遵守	4 3 2 1	4.0
(10) 社会貢献・地域貢献	4 3 2 1	4.0
総 合	4 3 2 1	(1) ～ (10) 平均3.8 総合の平均3.9

全体に対するコメント

- ・環境マネジメントへの取組み（ISO14001等）を行って欲しい。
- ・コミュニケーションスキル向上を目指したカリキュラムがあるか→参加型だと一部の学生のみになっていないか。
- ・積極的な取組みが全体に感じられる。即対応できる人材は社会のニーズを先に教えていかなければならないが、この重要なカリキュラムができています。
- ・教職員のモチベーションアップ、学生のメンタルフォロー等に各専門家の活用を提案。
- ・ものづくり体験等のイベントなど非常に良いと思う。
- ・専門力に長けた教員の確保に積極的に取り組まれている、先を行く学校として大変評価できると思うが、専門力＝教育力とは限らないので教員の研修に更に力を入れていただきたいと思う。
- ・また、少子化に伴う学生募集対策、学校規模の在り方、何らかの障がいを持った生徒が普通高校に多く在籍している現状を鑑み、高校現場との更なる情報交換を進めていかれることを望む。
- ・現時点では問題はないと思う。更なる課題抽出と改善を繰り返して更にブラッシュアップしていければ良い。今後の取組みにも期待しているし、自分も学校関係者評価委員として尽力する。
- ・運営・経営とも全般的に真摯に取り組まれていると思う。
- ・特に問題なし。